

研究課題名と報告タイトルの対応表

研究課題名【研究期間】

- I エサ資源としての自然植生の変化がツキノワグマの行動に与える影響に関する研究
【H19(2007)～H23(2011)】
- ・ 堅果類の豊凶がクマの行動に及ぼす影響 (P1～P4)
- II 野生動物の効果的捕獲技術の研究
【H22(2010)～H25(2013)】
- ・ シャープシューティングによるニホンジカの捕獲技術の確立Ⅱ (P5～P13)
- III 野生鳥獣の被害防除技術の確立に関する研究
【H12(2000)～H23(2011)】
- ・ 多獣種防護柵の試作(P14～P17)
- IV 外来生物の生息確認調査
【H22(2010)～H26(2014)】
- ・ 栃木県小山市におけるアライグマの捕獲験Ⅱ (P18～P21)
- その他
- ・ 栃木市大柿における獣害対策モデル地区事業の事前評価 (P22～P28)
 - ・ 栃木県における平成23年度の傷病野生鳥獣救護結果 (P29～P34)

【研究紀要所管機関の変更】

栃木県県民の森管理事務所は、平成25年3月31日をもって廃止されます。これまでの野生鳥獣に関わる研究機関としての業務は、平成25年4月1日をもって栃木県林業センターに移管されます。

【電子データについて】

この研究紀要に掲載されている論文・報告文等は、すべてPDFデータに変換されており、栃木県林業センターの公式ホームページから平成25年4月1日以降ダウンロードすることができます。

なお、「野生鳥獣研究紀要No.35」で添付した検索ソフトを使用し、これまでの全データとともにタイトル検索して取り出すことができますので、電子データとしても是非ご活用ください。

平成 23 年度 **野生鳥獣研究紀要**

No.38

2013 年 3 月発行

栃木県県民の森管理事務所

〒329-2514 矢板市長井 2927

TEL 0287-43-0479

FAX 0287-44-1510